

東本郷地区

東本郷地区別計画推進策定委員会

地域

東本郷 1～6丁目、東本郷町

緑区の東端に位置し、地区の東側は港北区、南側は神奈川区、北側は都筑区に隣接しています。北側は平野が広がり一部は農地となっていますが、南側は台地となっており、昭和40年代からの計画的な宅地開発により、戸建てや集合住宅の集まる住宅地となっています。

坂道が多く、最寄りの鴨居駅まで距離がある地域もありますが、平成19年3月に住民の要望によりミニバスが開通し、多くの住民に利用されています。

<主な関連施設>

最寄駅：鴨居駅（JR横浜線）

震災時避難場所（地域防災拠点）：東本郷小学校、東鴨居中学校（鴨居地区と共有）

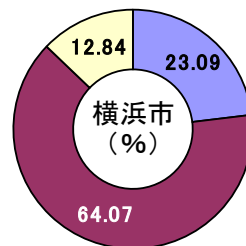
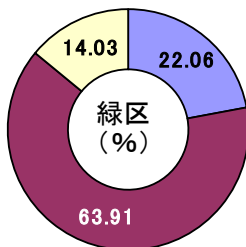
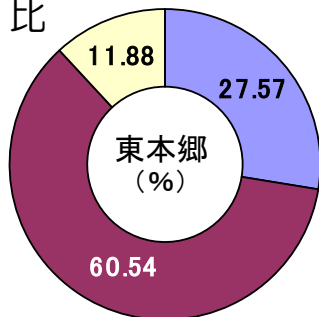
地域ケアプラザ等：横浜市東本郷地域ケアプラザ

<年齢区分別人口>

平成27年(2015年)9月末

人口比

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15～64歳) □年少人口比率(0～14歳)



75歳～	1,670人
65～74歳	1,880人
15～64歳	7,795人
6～14歳	938人
0～5歳	592人
合計	12,875人

75歳～	17,774人
65～74歳	21,834人
15～64歳	114,752人
6～14歳	15,597人
0～5歳	9,603人
合計	179,560人

75歳～	397,977人
65～74歳	462,998人
15～64歳	2,388,957人
6～14歳	291,502人
0～5歳	187,470人
合計	3,728,904人

地区別計画推進策定委員会の開催

第1回

平成27年6月26日
18:30～20:30

東本郷地域ケアプラザ

- ・昨年度の振り返り
- ・第3期計画素案の検討

第2回

平成27年9月25日
18:30～20:30

東本郷地域ケアプラザ

- ・第2期計画5か年の振り返り
- ・第3期計画の確定

第3回

平成28年1月20日
18:30～20:30

東本郷地域ケアプラザ

- ・今年度の振り返り
- ・第3期計画推進に向けて話し合い

通信No.9発行

通信No.10発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成27年度地区別計画推進状況



東本郷地区

「この街に住んでよかった!」と
みんなが思える**東本郷**を目指して!



地域にとって欠かせない「ひがほん郷まつり」

～0歳から100歳までの人のつながり～
をテーマに地域と学校が連携をして行っている
「ひがほん郷まつり」も今年度で5回目。

参加者数も過去最高だった昨年を上回り、
今年度は3,800名を超え、大勢の人が楽し
みながら、つながりを深めました。

地域の大きな「まつり」として定着し、今
では無くてはならない行事となっています。



(写真: 「ひがほん郷まつり」の様子)

東本郷地区の皆さんの生涯健康を目指して

自治会や地区社協、保健活動推進員会等で構成されて
いる、「町ぐるみ健康づくり教室委員会」の取組を紹介
した「東本郷地区の皆さんの生涯健康を目指して」と題
したチラシを全戸配布しました。

健康を保つための秘訣のほか、地区内の6つの場所
で行っている「ラジオ体操」のマップも掲載されています。

(画像: 「東本郷地区の皆さんの生涯健康を目指して」チラシ)

東本郷地区の皆さんの生涯健康を目指して

東本郷町ぐるみ健康づくり教室委員会

5 健康を保つために

1. 家に立ちこもらず、まです歩きまわしましょう。
日常生活のなか、歩くことは最も効果的な運動です。歩く「まよろぎ」は「まよろぎ」に
心掛けます。また、東本郷地区の行事やイベント、学校行事にも積極的に参加しましょう。
2. 毎朝ラジオ体操を行いましょう。
東本郷地区では広くラジオ体操が実施されています。自分自身の健康と精神に積極的に
効果をもたらす、健康的な習慣です。* 学校行事や行事のなかにも積極的に参加
3. 毎朝ウォーキングを行いましょう。(町内で行っているラジオ体操のあとに15分～30分
程度) ラジオ体操と合わせて、東本郷地区の行事やイベント、学校行事にも積極的に参加するの
がおすすめです。また、朝のウォーキングは心臓にも効果的です。歩くスピードを速く、これは自分の
健康づくりのための重要なポイントです。
4. 食事は量を守り、減塩・減糖・減脂・たんぱく質・ミネラル、栄養のバランスに心
かけましょう。
量を守って食生活を送ることで、自分の体を健康に保ちます。
5. 定期的な健康チェック(血圧・血糖値)を行い、医師の診察に受けましょう。
健康診断は自分の健康を守るための大切な健康チェックを行っています。定期的に受診に受
けましょう。健康ではあるが病気のリスクがある人も受診してください。
6. 何時も笑顔を保ちましょう。
笑顔はもともとよいことと想いの中です。また、東本郷地区のラジオ体操は笑顔で参加する
ことが大切です。笑顔は、朝のラジオ体操でも効果的です。

5 平均寿命と健康寿命

国によって平均寿命は異なります。健康寿命は、平均寿命と健康寿命の差をいふのが最も
重要です。

男性-平均寿命	80.2	健康寿命	71.1
女性-平均寿命	84.2	健康寿命	74.4
平均寿命と健康寿命の差	12.1	健康寿命	4.3

※ 東本郷地区の平均寿命は、平成27年度の調査結果に基づいて算出されています。健康寿命は、東本郷地区の調査結果に基づいて算出されています。健康寿命は、東本郷地区の調査結果に基づいて算出されています。健康寿命は、東本郷地区の調査結果に基づいて算出されています。



(写真: 「ウォーキング」の様子)



(写真: 「ラジオ体操」の様子)

東本郷地区では、第3期もこれまでに掲げてきた**5つの目標**
に向かって、さまざまな取組を行っていきます!



東本郷地区別計画推進策定委員会



第2期緑区地域福祉保健計画

東本郷地区別計画推進策定委員会
平成27年7月発行 No.9

東本郷地区別計画推進策定委員会

～第1回東本郷地区別計画推進策定委員会を開催しました!～



平成27年6月26日(金)午後6時30分から、東本郷地域ケアプラザにおいて、平成27年度第1回「みどりのわ・ささえ愛プラン 東本郷地区別計画推進策定委員会」を開催しました。

委員会では、昨年度から検討を進めている第3期計画(平成28年度～)の「東本郷地区別計画(素案)」の確定に向けた意見交換を中心に素案の承認を行ったほか、11月1日(日)に開催を予定している「第5回 ひがほん 郷まつり」の進め方の確認などを行いました。

この通信では、確定した「東本郷地区別計画(素案)」をご紹介します。



▲委員会の様子



「みどりのわ・ささえ愛プラン」って何?

誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所などが協働で取り組む、緑区の『地域福祉保健計画』です。

「地区別計画」は、身近な地域の課題の解決に向けて取り組む計画で、緑区では11連合自治会ごとに策定しています。「東本郷地区別計画」は、5つの目標を定め地区別計画推進策定委員会を中心に平成23年度から推進に取り組んでいます。

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の情報は、緑区ホームページでも紹介しています。
 ｱﾄﾞﾙｽﾞ: <http://www.city.yokohama.lg.jp/midori/50info/55kyoudou/fukuhoh/>



■「東本郷地区別計画 素案イメージ」についての意見等

各委員から、第3期計画の「東本郷地区別計画 素案イメージ」について、課題や今後取り組みたいことなど、活発に意見交換が行われました。出された意見については、委員が共有しながら、今後の取組に活かしていく予定です。また、「素案」として確定することに関しては、拍手で承認されました。

- 自治会役員のなり手が少ない。高齢者でも役員をやっていただける地域を作りたい。
- 老人クラブでサロンマップを作る予定である。
- 自治会間の情報共有は定期的に行っている。
- 自治会に入っていない人は把握が難しい。行政の協力も必要である。
- アパートなどの賃貸住宅では、入居者も頻繁に入れ替わることが多く、回覧板などにも関心が低い。また、民生委員児童委員の活動の対象は未加入者も含まれていて、負担が大きい。地域の有益な情報をPRしていく必要がある。
- 以前、新築アパート居住者の自治会加入を、不動産会社、自治会、区と一緒に勧めた事例があった。
- 自治会間で自治会加入に関する情報交換を行うのも良い。
- 目標3で「新聞販売店」と昨年度に協定を結び、安否確認連絡体制を作った。今のところ緊急はないが、事業者などの協力も大切である。
- 民生委員・児童委員や主任児童委員による「こんにちは赤ちゃん訪問事業」で地域情報を提供している。
- 赤ちゃんのいる家庭からは、「この地域は坂も多く、ベビーカーで移動しづらい。バスで行くにしても、気軽に集える場所がない」との意見が多く聞かれる。
- 団体委員は定年や任期の関係で大幅に変更になってしまい、苦慮している。
- 学習の面でも難しい問題を抱えている家庭が増えている。学習ボランティアについても今後検討が必要である。



★その他にも、各団体で取り組んでいる活動等について確認しました。

■今年も「ひがほん 郷まつり」を開催！

今年も「ひがほん 郷(ふるさと)まつり」を、地域と小学校、PTAが連携して開催します。

具体的な内容は、推進策定委員会メンバーを中心とした「実行委員会」に一任して検討していくこと、ステージ部門の公募を開始することが決まりました。

第5回 ひがほん郷まつり

※地区内掲示板のポスターをご覧ください！！

「あらゆる年代の人たちがつながり合って支えあおう！」という目標に向かって、地域と学校が連携して実施する、地域のお祭りです。

開催日：11月1日(日)
会場：東本郷小学校



「ひがほん 郷まつり」への皆さんの参加・協力をお願いします！今年度も、地域全体で「ひがほん 郷まつり」を盛り上げましょう！

今後のスケジュール



9月～10月頃 素案公表・意見公募、第2回委員会開催
12月～H28.1月頃 第3回委員会開催
H28.3月頃 第3期計画の公表
4月 第3期計画スタート！



＜委員メンバー＞東本郷地区別計画推進策定委員会は下記の各団体等の代表者で構成しています。

- 連合自治会 ● 各自治会 ● 地区社会福祉協議会 ● 民生委員・児童委員 ● 主任児童委員
- 保健活動推進員 ● 老人クラブ連合会 ● 環境事業推進委員 ● まちづくり協議会 ● 友愛活動員
- スポーツ推進委員 ● 青少年指導員 ● 地域防災拠点運営委員会 ● 家庭防災員 ● 子育てサロン
- ささえ愛の会 ● みどり養護学校 ● 東本郷小学校 ● 東本郷小学校PTA ※順不同

＜連絡先＞ 東本郷地区別計画推進策定委員会事務局（緑区総務課） TEL：930-2204



第2期緑区地域福祉保健計画

東本郷地区別計画推進策定委員会
平成28年2月発行 No.10

東本郷地区別計画推進策定委員会



緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」

平成28年4月スタート!

第3期東本郷地区別計画がまとまりました!

平成28年1月20日(水)午後6時30分から、東本郷地域ケアプラザにおいて、平成27年度第3回「みどりのわ・ささえ愛プラン東本郷地区別計画推進策定委員会」を開催しました。

委員会では、東本郷地区のこれまでの取組みの振り返り、第3期東本郷地区別計画の内容を確定しました。

この通信では、確定した「第3期東本郷地区別計画」をご紹介します。



▲委員会の様子

第3期みどりのわささえ愛プラン 東本郷地区別計画

目標1

地域の人たちがつながり、支え合い、一緒につどい楽しみを共有できるまち

[取組] 参加・交流の機会や居場所づくり
声掛けや挨拶運動 など



目標2

いろいろな世代の人が地域活動やボランティアに参加しているまち

[取組] 新たな担い手の発掘育成
若い世代の地域参加の促進 など

中学生ボランティアの活動

学童等の見守り活動

新聞販売員による見守り

ラジオ体操

目標3

地域情報が行き渡り、地域全体で支援が必要な人を見守るまち

[取組] 情報の共有やネットワークづくり
新聞販売店等と連携した見守り活動 など



目標4

身近な所で健康づくりができ、いつまでも健康に過ごすことができるまち

[取組] ラジオ体操やウォーキングの充実等
町ぐるみでの健康づくり など

災害時支援のための黄色い旗

目標5

地域全体で防犯・防災に向け取り組み、安全・安心に暮らせるまち

[取組] 防犯パトロールなど地域安全に向けた取組
自治会を中心とした災害時支援の取組 など



「みどりのわ・ささえ愛プラン」って何?

誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所などが協働で取り組む、緑区の『地域福祉保健計画』です。

「地区別計画」は、身近な地域の課題の解決に向けて取り組む計画で、緑区では11連合自治会ごとに策定しています。「東本郷地区別計画」は、5つの目標を定め地区別計画推進策定委員会を中心に平成23年度から推進に取り組んでいます。

「みどりのわ・ささえ愛プラン」の情報については、緑区ホームページでも紹介しています。

アドレス：<http://www.city.yokohama.lg.jp/midori/50info/55kyoudou/fukuho/>

第3回委員会の振り返り

委員会では、第2期計画の取組を振り返るとともに、第3期に向けて取り組んでいきたいことなどについて、意見交換を行いました。

<主な意見をご紹介します！>

吉田委員長 →

- 地域を花で飾る「横浜紫草の花咲くまちづくり」をスタートさせた。
- 今年で5回目となる「どんと焼き」は今年から連合自治会も共催者となった。
- 寄り添い型の学習支援として「よりみち学習ひろば」を始めた。
- 地域と学校をこれまで以上に密接に連携していきたい。
- 団体委員の定着が難しく、検討する必要がある。
- 歩道確保に向けて、バス通りの歩道整備が着実に進んでいる。
- 地権者の協力を得てバス停で待つ場所が確保できた。
- 第3期計画の推進に向けて、自治会と各団体の協力が重要である。



委員会の様子 →



第5回 ひがほん 郷まつり

今回も大盛況！「ひがほん 郷まつり」が開催されました。

今年から登場！
オリジナルの「のぼり」

「0歳から100歳までのみなさんが楽しめるおまつり」として、連合自治会をはじめとした地域の各団体と学校・PTAと一緒に取り組んだ「ひがほん 郷まつり」。

平成27年11月1日（日）東本郷小学校で開催され、3,800人以上もの参加がありました。

委員会では、振り返りを行い、良かった点、悪かった点も踏まえて、今後も地域に定着したおまつりとして、さらなる発展を目指して取り組んでいくことを確認しました。



今後のスケジュール



平成28年3月
平成28年4月
平成28年6月頃

第3期計画の公表
第3期計画スタート！
東本郷地区別計画推進委員会

第3期も5つの柱（目標）に沿って取り組んでいきます



<委員メンバー>東本郷地区別計画推進策定委員会は下記の各団体等の代表者で構成しています。

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・児童委員 ●主任児童委員
- 保健活動推進員 ●老人クラブ連合会 ●環境事業推進委員 ●まちづくり協議会 ●友愛活動員
- スポーツ推進委員 ●青少年指導員 ●地域防災拠点運営委員会 ●家庭防災員 ●子育てサロン
- ささえ愛の会 ●みどり養護学校 ●東本郷小学校 ●東本郷小学校PTA ※順不同

<連絡先> 東本郷地区別計画推進策定委員会事務局（緑区総務課） TEL：930-2204